

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	東京書籍（2） 新しい道徳
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、各学年30教材（35時間）と、付録として5教材を配置し、物事を多面的・多角的に考え、人間の生き方についての考えを深められるよう配慮されており、適切かつ効果的である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒作文を取り上げるなど、生徒の生活実態や体験に合わせた学習ができるように配慮されており、適切である。</li> <li>・人間としての生き方についての考えを深めるために、様々な人物を教材として取り上げるとともに、問題解決的な学習も取り入れている。</li> <li>・喫緊の課題の「いじめ」「いのち」について、重要項目として複数教材を組み合わせて「いじめ問題対応ユニット」とし、全学年で取り上げている。</li> <li>・情報モラルに関して全学年に配置し、SNSでのいじめ問題等、身近な問題として取り上げている。</li> <li>・安全・防災、キャリア教育、国際理解、人権、食育、家族や地域社会など、今日的な課題に対応した教材を各学年に配置している。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に文章が短く、読みやすいものが多い。学年を追ってより高度な内容を扱い、生徒がより深く考えられるよう、生徒の発達の段階に配慮している。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年とも発達段階や題材の系統性に配慮されている。「重点指導項目」は繰り返し学習することで系統的に理解が深められるよう配慮し、学習指導要領に示された内容項目がバランス良く配置されている。</li> <li>・オリエンテーション、本編、付録の3つで構成し、基本的な学習の流れを学習した上でスムーズに本編の学習に入れるよう配慮されている。また、付録で補充が図れるよう配慮されている。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭の「話し合いの手引き」や教材末の「考えてみよう」によって、言語活動を充実するよう工夫されている。</li> <li>・各教材に「つぶやきコーナー」を置き、考えたり思ったりしたことを書き込めるよう工夫している。</li> <li>・中学生にとって難しい表現は避けてわかりやすい表現を用いている。マンガや口語体教材も取り入れられ親しみやすい。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生が読みやすい大きさの文字である。さし絵・写真も適切な大きさであり、また配色にも配慮されており、視認性は良い。</li> <li>・1年から3年までの表紙を並べるとひとつのイラストとなるなど、明るく生徒の興味や親しみをもたせる工夫が見られる。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末の「心情円」は生徒の心情を図ったり、話し合い活動の際に活用したりすることができる。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。</li> </ul>
総合的な評価	最も適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	学校図書（11） 輝け未来
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、年間35教材を配置している。生徒が課題意識をもち、多面的・多角的に考え、多様な学習が展開されるよう構成されており、適切である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な分野や人物を取り上げた多様な教材を選定し、道徳的価値について多面的・多角的に学ぶことができるような内容で構成されている。</li> <li>・信頼関係や温かい人間関係を基盤にしており、それらを醸成するための配慮もした内容となっている。</li> <li>・いじめ防止については、いじめの問題性に正対して取り組むことを考える直接教材と、いじめに転じかねない日常のあり方を考える間接教材の2種類が用意されている。</li> <li>・各学年とも、情報機器を媒体として相手に接したり、情報を活用したりすることの道徳的価値について考える教材が取り上げられている。</li> <li>・いのちや安全・防災、環境、平和、伝統と文化などの現代社会の諸課題に関する幅広い教材が取り上げられている。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の発達段階を意識し、学年を追って発問内容や「心の扉」の記載内容が進化していくよう、配慮がされている。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年とも夏休み、冬休みを挟む3つの期間を区切り、各時期に4つの視点（自分自身のこと・人との関わり・集団や社会との関わり・生命や自然、崇高なものとの関わり）を設け、各内容項目の学習をバランス良く進めることができるよう、また学年で段階を追って深まるよう配置されている。また、振り返りと書き込みができるように構成されている。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材末に発問コーナー「学びに向かうために」が設けられ、学習を焦点化するとともに、学習の流れがわかりやすく提示されている。</li> <li>・内容項目ごとに「心の扉」が設置されており、生徒の道徳的価値理解を促進する支援の工夫がある。</li> <li>・各学年の巻頭に「学級づくり」のページを置き、互いの語り合いを促し、生徒同士の信頼関係、人間関係を醸成するための工夫がされている。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が大きく見やすい。字間・行間・書体等も適切なものであり、さし絵・写真・まんが等は生徒の関心・興味を隆起するよう適宜挿入されている。</li> <li>・教材にある発問だけでなく、深く考えさせたいものを10種類のポイントマークで示している。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年ともこの教科書でめざす内容を保護者に向けて提示するページが設けられ、家庭との連携が図れるよう工夫されている。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られ、読みの負担が軽減されている。</li> </ul>
総合的な評価	やや適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	教育出版（17） とびだそう未来へ
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、各学年30教材と5つの補充教材を配置している。全学年に多種多様な教材を掲載しており、自分の生き方を深く考えられるように配慮しており、適切かつ効果的である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バラエティーに富み、多種多様な教材を掲載しており、多面的・多角的に考え、人の生き方についての考えを深められるような内容となっている。</li> <li>・生徒が興味・関心をもてる教材、切実に感じる教材を多く取り上げ、登場人物に自己投影することを通して、道徳的価値の理解を深められるよう配慮されている。</li> <li>・いじめや差別をさまざまな側面から考え深めていけるように、各学年に複数の教材が系統的に配置されている。</li> <li>・具体的な生活場面を描く情報モラル教材を全学年に配置している。</li> <li>・自然、社会参画、伝統と文化、スポーツ、生命倫理等についての現代的な課題に関する多種多様な教材が取り上げられている。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が無理なく学習できることを重視し、短い教材や見て分かる教材を積極的に入れるなど、わかりやすいものが多い。発問についても、具体的に考えやすいながらも、いろいろな思いを想起させるものになっている。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年とも学期ごとに内容項目の偏りがないようにバランス良く、また、生徒が学びやすいように、学習時期と教材内容の季節が一致するように配置されている。</li> <li>・巻末に「道徳の学びを記録しよう」「どんな〇年生になりたいか」を配置し、振り返りと次年度を意識できるよう構成されている。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材末の「学びの道しるべ」には、自分の考えをもとに話し合うための問いが3つ用意され、特に、「自分自身に引きつけて考える問い」が必ず設けられており、自分の考えを持たすことができる。</li> <li>・体験的学習に適した教材には、「やってみよう」が設けられており、役割演技や日常体験を想起して話し合う活動を促すなどの工夫がされている。</li> <li>・生徒の生活実態にあった教材を、「けやき中」を舞台にシリーズ化し、葛藤や成長が感じられるよう工夫している。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通しての文字の大きさ、レイアウトが適切である。図表やグラフ、さし絵、写真などは、適所に本文読解の一助となるように配置されている。</li> <li>・行間を広めにとったり、文字を上段と下段にわけてあるページもあったりし、読みやすいように工夫している。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻末に折り込み資料として各県の様々な分野で活躍した人物の名言を取り上げ、自分の今後の生き方について考えを広げる工夫がされている。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。</li> </ul>
総合的な評価	適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	光村図書（38） きみがいちばんひかるとき
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、33教材と2時間扱い1教材、補充教材2教材の全36教材を配置している。一人一人が自ら考え、ともに学び合い、物事を多面的・多角的に考えられるよう配慮され、適切である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が多面的・多角的に考え、話し合うことができるよう、生徒と同じ年頃の登場人物、先人や現在活躍する人物の生き方を扱った、生徒の心を捉える教材が取り上げられている。</li> <li>・全学年とも命の尊さについて系統立て、様々な観点から「いのち」について学びを深めることができるように配慮されている。</li> <li>・いじめ問題については、学年の前半に位置づけられ、人間関係づくりに活かされるよう全学年に配置してある。</li> <li>・情報モラルの内容を扱ったコラムが、読み物教材と組み合わせて一つのまとまりとして提示されている。</li> <li>・命、環境、伝統文化、国際理解、安全・防災等、多様な今日的な課題に対応した教材を配置している。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付録「学びの広場」に小学校の道徳の教材を収録し、中学校に成長した現在の深い学びにつなげるよう工夫もされており、生徒の発達段階に配慮している。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全学年を通じて命の尊さに重点が置かれているが、学習指導要領に示された内容項目はバランス良く配置されている。</li> <li>・年間を4つのシーズンにわけて構成し、シーズンごとに自分の変化や成長を振り返ることができるように配慮されている。また、巻頭・とびら詩を設け、生徒が新たな気持ちで学習に入っていけるよう工夫している。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材末の「学びのテーマ」には「考える観点」や「見方を変えて」が設けられており、考え話し合うことが学習の中心となるよう配慮されている。また、他教科や日常生活につなげるため、「つなげよう」を配置している。</li> <li>・「私の気づき」の欄が設けられ、授業の振り返り、自身の変容が感じられるように工夫されている。</li> <li>・巻末の折り込みに「学びの記録」を配置し、生徒の振り返りと教師の評価に活用できるよう工夫している。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生が読みやすい文字の大きさである。カラー印刷は明るい色調であり、写真・図・グラフ等は必要な箇所に配置されている。</li> <li>・書き文字への配慮を施した明朝体活字が原則用いられている。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付録として、現在様々な分野で活躍している人物からの直筆のメッセージが掲載されている。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。</li> </ul>
総合的な評価	やや適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	日本文教出版（116） あすを生きる
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、各学年35教材を配置している。物事を多面的・多角的に捉えて、自己を見つめ広い視野から人間の生き方を深く考えられるよう配慮しており、適切かつ効果的である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な人物やさまざまな生き方を取り上げることで、自己を見つめ人間の生き方を深く考えられるよう配慮され、適切である。</li> <li>・読み物は少なめで、話し合い活動を重視した教材を多く取り上げている。</li> <li>・いじめ問題については重点的に取り上げ、複数教材とコラムを合わせたユニットとして集中的に考えられるよう構成されている。</li> <li>・情報モラルについては、生徒の身近で起こりうる題材を取り上げ、教材とコラムをユニットとして、興味・関心が持ちやすいよう配慮している。</li> <li>・人権、環境、伝統と文化、国際理解、食育、安全・防災など、今日的な課題に対応した教材も各学年に配置している。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理なく学習が進められる内容であり、生徒の発達段階を踏まえ、学年間のつながりも重視した教材が取り上げられている。また、家庭・学校・社会などの幅広いものがバランス良く取り上げられている。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示された内容項目がバランス良く配置されており、「いじめ」などの重要なテーマは教材とコラムをユニット化して構成している。</li> <li>・中学3年間の発達を考慮し、巻頭に詩を配置して、1年「新しい自分とであう」、2年「人との関係をみつめる」、3年「よりよい人生をひらく」をテーマにして配列されている。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材末に教材のねらいに到達するための発問例「考えてみよう」と、授業で学んだことを前向きに自分に活かす発問例「自分に+1」が用意されているなどの工夫が見られる。</li> <li>・別冊「道徳ノート」によって、自分の考えをまとめたり、友だちの考えを記録したりすることで、学校での思考の深まりや気づき、今後の目標などを振り返ることができるようになっている。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生が読みやすい文字の大きさである。写真・さし絵等は必要な箇所に理解の一助となるよう配置されている。</li> <li>・本冊と別冊にわけ、教師の評価にも活用しやすい。また、それらが一体となるよう製本されている。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4人の中学生を共通のキャラクターとする設定により、学習のイメージ化を図る工夫がされている。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られ、読みの負担が軽減されている。</li> </ul>
総合的な評価	適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	学研（224） 明日への扉
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、各学年35教材を配している。問題解決的な学習や体験的な学習が可能な教材を取り上げ、生徒が自ら気づくことを大切にした構成であり、適切である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が問題意識を持って多面的・多角的に深く考えることができるよう、異なる複数の意見の提示や関連情報が提示されている。</li> <li>・重点的テーマとして、様々な内容項目を通して命について考える機会を設け、自他の命の尊さに思いを寄せることができるよう配慮されている。</li> <li>・いじめを生まない力を育てるために、「直接的」「間接的アプローチ」の視点で議論でき、幅広い観点から考えられるよう配慮されている。</li> <li>・各学年に情報の扱いや情報を扱う際の配慮など、情報モラル教材が取り上げられている。</li> <li>・科学技術の発展と生命倫理との関係や社会参画、安全・防災、人権など、現代的な課題にも対応している。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の生活実態や発達の段階を考慮して、内容の深まりや視野の広がりなどを学年毎に工夫・配慮して取り上げており、小学校高学年からの接続も考慮している。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あえて主題名を提示せず、生徒の問題意識を大切にした学習が進められるよう配慮するとともに、学習指導要領に示された内容項目はバランス良く配置されている。</li> <li>・1年後の自分の成長を感じるとともに、学びを振り返るために巻頭に「プロフィール」、巻末に「心の四季」を配している。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを日常生活に活かしたり、さらに視野を広げたり等のために、「クローズアップ」「クローズアップ プラス」の特設のページを設ける工夫をしている。</li> <li>・「深めよう」を配し、役割演技などを通して具体的に体験的な学習が展開できるよう配慮されている。</li> <li>・3つのパターンを目次を用意している。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな判型（A4版）でゆったりとした紙面である。さし絵・写真・資料なども大きい。</li> <li>・表紙・裏表紙も一体となっており、明るく中学生を引きつける工夫がされている。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙の次に見開きで学習にふさわしい明るい写真と文が掲載されており、自分自身と重ね、希望を持って成長し、学べるような工夫がされている。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。</li> </ul>
総合的な評価	やや適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	廣済堂あかつき（232） 中学生の道徳ノート
1 取扱内容	・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、各学年35教材を配置している。多面的・多角的な思考を促し、人間としての生き方について、考えを深められるよう配慮されており、適切である。
2 内容の選択及び扱い	・道徳の時間で長年活用されてきた教材や生徒の心を揺さぶり、より深い道徳的思考へと導く教材が、各学年にバランス良く取り上げられている。 ・多面的・多角的な思考を促すことができる教材、問題解決的な学習や体験的な学習が可能な教材も取り上げられている。 ・いじめや情報モラルに関する教材は、全学年に多数取り上げられ、発達の段階に応じてさまざまな角度から考えられるよう工夫し、特定な見方や考え方に偏らないように配慮されている。 ・現代的な課題については、生徒が身近な問題として捉え、自分との関わりで考えられ、多様な見方、考え方ができるよう配慮している。国際協力、食育、安全・防災、伝統と文化などにも対応している。
3 内容の程度	・生徒の発達段階を考慮して、教材によっては、めあてとして道徳的価値を明示せずに「気づく」こととし、学年が進むにつれて深く考えることができるように配慮している。
4 内容の構成及び配列	・内容項目をバランス良く学習を進めることができるよう配置し、また、学年を追って段階的に学習を深められるよう配慮されている。 ・人間の良さを描き、生き方について考えを深める本冊と、道徳的価値の理解を確かなものにする解説や書き込み欄のある別冊ノートを活用することで、豊かな心を育むことができるよう構成されている。
5 創意工夫	・教材末に「考える・話し合う」を配置し、活発な話し合いや深い学びを促す工夫が見られる。 ・別冊「道徳ノート」への記述は、生徒にとっては内面の記録となり、教師にとっては評価の材料・根拠に役立つよう工夫されている。 ・巻末折り込みに「心のしおり」を配置し、内容項目別に自己評価するシートが用意されている。
6 使用上の便宜	・文字が大きく、特に学年段階を考慮し、第1学年は本文文字サイズを大きくする工夫をしている。さし絵・写真・資料なども、生徒の関心・興味を引き出すよう、大きく載せられている。 ・本冊と別冊は一体となるよう製本されている。別冊で道徳的価値が説明されており、状況に応じて提示・活用することができる。
7 その他	・内容項目に沿った名言、先人や現代で活躍する人の一言を取り入れている。 ・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られ、読みの負担が軽減されている。
総合的な評価	やや適している。

平成31年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科（科目）名	特別の教科 道徳
発行者名（番号）・教科書名	日本教科書（233） 道徳中学校
1 取扱内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法及び学習指導要領の目標を達成する上において、各学年22の内容項目を含む37教材を掲載している。多様な教材を基に自分以外の人の意見に触れ、物事の多面的・多角的な考え方が身につけられるよう配慮されており、適切である。</li> </ul>
2 内容の選択及び扱い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な事例において、家族や友だち、学校や社会といったさまざまな視点から考えを深めることができる内容となっている。</li> <li>・価値観の多様性をしっかりと受け入れる寛容な心を育むことを重要視した内容となっており、学校現場の教師が執筆したオリジナル教材が多く取り上げられている。</li> <li>・いじめ問題については、生命とは何か、その尊さを守るためにどうすればよいかを考える、生命尊重に重点を置いたものになっている。</li> <li>・情報モラルに関しては、自分ごととして話し合える教材を取り上げ、ネット社会の中で生きていく上で大切なことを考えられるよう配慮している。</li> <li>・郷土の伝統と文化をはじめ、社会参画、人権、安全・防災、自然などを取り上げ、「LGBT」等の現代的な課題にも対応している。</li> </ul>
3 内容の程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読みやすい文章で構成されており、ワーク方式も取り入れ、生徒の発達段階や学年間のつながりも考慮して、道徳的価値の多様性を考えられるよう配慮している。</li> </ul>
4 内容の構成及び配列	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容項目順に「自分自身と向き合う」「他の人とのかかわり」「集団や社会とのかかわり」「自然や崇高なものとのかかわり」の4章立てに構成し、教科書に掲載している順番に縛られずに、自由に教材を活用して欲しいという意図で配列されている。</li> <li>・読み物教材が充実している。</li> </ul>
5 創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材末に自主的な発言や議論を促すために、「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」として、問いを配置する工夫が見られる。</li> <li>・巻末に1年間を振り返るページが設けられ、内容項目別自己評価を含めて、生徒が自己評価するかたちになっている。</li> <li>・同一主人公の直面する悩みや葛藤を、自分の友だちのように共有できるような工夫がされている。</li> </ul>
6 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字はやや小さいが、濃い教科書体で印刷されており、読みやすい。写真はカラーページが多く、さし絵等は理解の一助となるよう大きく配置されている。</li> </ul>
7 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表紙には過去から現在まで受け継いできた伝統や文化の写真と、現在から未来に繋がる新しい技術の写真を上下に掲載している。</li> <li>・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。</li> </ul>
総合的な評価	やや適している。